



長崎市立手熊小学校だより

第27号

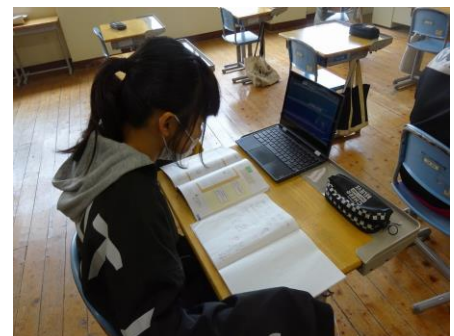
舞 岳 お ろ し

令和6年1月22日

校長 高木留美子

RENEWAL 手熊っ子!~使いやすくなりました!

9月25日の学校だより17号「校長のひとりごと~環境整備(子どもたちの机)について」でお知らせしておりましたが、子どもたちの机に広さを持たせるための天板を購入し、先日から早速使用しています。随分と広くなった机には、教科書やノート、タブレットを同時に置いて学習することができます。また、天板の端には少し高さがあるので、これまで筆記用具が机から落ちていたのですが、それも無くなりました。



昨年度までは学習以外のことに使用していたタブレットも今ではすっかり学習のツールとして活用できるようになってきています。今後も御家庭でも宿題などで活用することが増えるかと思います。充電など御手間をおかけします。お子様の学習状況を御家庭でも是非御確認ください。

~冬の服装などについてお知らせ

冬の服装などについてお知らせいたします。(昨年度と同じです)

子供たちには学校にて指導をしておりますが、御家庭でも話題にされてみてください。

■カイロ・・・貼るカイロのみといたします。

(身に付けるカイロの場合、表に出して投げたり、学習の妨げになったりする場合があるため)
体調によって必要な時だけ使用が可能です。その際には、**保護者の方が連絡帳にて担任までお知らせください。**

■手袋・ネックウォーマー

・・・登下校時、及び中休み・昼休み(安全に遊べる時のみ)

■マフラー・・・登下校時のみ。

■体育の際には、タイツは不向きです。(万が一、汚れて履き替える場合大変なため)

寒い場合にはスパッツ(レギンス)に靴下を着用されることをお勧めします。

また、**厳寒時は、体操服の下に長そでシャツを着用**します。

※何かご不明な点などありましたら、手熊小(841-0104 教頭)までお問い合わせください。